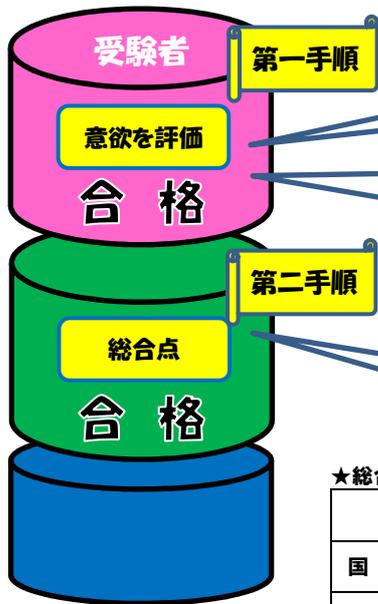


# 和泉総合高校 入試に向けて

- 令和4年2月17日学力検査 18日面接（受け付けは2月14日、15日）
- 募集定員210人
- 第1手順＝面接、自己申告書、調査書中の「活動/行動の記録」のそれぞれを2：1：1の割合で評価し、アドミッションポリシーに合致するか
- 第2手順＝学力検査(45点×5教科)225点＋評定(9教科3年間)225点＝450点  
ただし評定は1年：2年：3年を1：1：3



## 合格者決定の手順

面接、自己申告書、調査書中の「活動/行動の記録」のそれぞれを2:1:1の割合で評価します。

評価するポイントは「※アドミッションポリシー（求める生徒像）」にあなたがどれくらいあてはまるか。  
最も適合する受験者から順に、募集人員の最大50%までを合格とします。

★第一手順で合格するには、学力検査で府教育委員会が定める基準に達することが必要

第一手順で合格とならなかった受験者の中から、総合点の高い者から順に残りの合格者を決めます。

★総合点の算出の仕方

学力検査					調査書									総合点
国	社	数	理	英	国	社	数	理	音	美	保体	技家	英	
45	45	45	45	45	25	25	25	25	25	25	25	25	25	450

## ◎アドミッションポリシー

本校は、就職や進学で必要となる基礎的な学力と教養を育成することにより、生徒が将来の夢を持ち、社会で活躍できるチカラを身につけることを目標としています。また社会のルールやマナーを守る意志、自己と他者の違いを認める感性、他者と共感できるコミュニケーション力などを育みます。本校の特色を理解し、自分の可能性を伸ばそうとする次の生徒を求めています。

1. 欠席・遅刻をせず学校生活を充実させ、授業を大切にしている生徒
2. クラブや地域活動などの課外活動にも積極的に参加している生徒
3. 自分も他者も大切に思いやりを持つ生徒
4. 将来の夢を考え何事にも最後まであきらめない生徒

## 学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率のタイプ

学力検査問題の種類			倍率のタイプ
国語	数学	英語	
A 基礎的問題	A 基礎的問題	A 基礎的問題	Ⅲ（1：1）

大阪教育庁HPの昨年度の選抜問題

[https://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/gakuji-g3/rO3gakken\\_tokubetu.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/gakuji-g3/rO3gakken_tokubetu.html)

